

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2002 年 11 月 5 日（最終）

2002 年 11 月 3 日現在：

低温・乾燥の日々が続いている。降水が多少有り州平均農作業可能日数は 6.1 日であった。雨量は小麦の出芽、生育を助ける程ではなかった。同州北中央地区では早魃状態はその後も引き続いている。

2003 年産冬小麦の播種は、乾燥した圃場にて引き続き (dusted in が) 実施されている。11 月 3 日現在 79% の圃場で播種が完了した（昨年：98%、平年：91%）が、昨年並びに平年より大幅に遅れている。土壌水分不足により出芽は悪く、全州の 27%（昨年：65%、平年：63%）が出芽している状態である。

小麦の生育状況は、Fair 以下が 86%（内 Very poor：36%）と成っている。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	52	36	12	0
Subsoil (%)	51	37	12	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5 - yr Ave.
Winter wheat				
Seeded (%)	79	70	98	91
Emerged (%)	27	22	65	63

小麦生育状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	36	10	40	14	0

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

今後は来年 4 月まで毎月一度気象概況を報告致します。

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail ogawa.max@omicnet.com

以上